

# 海況速報

平成5年度 第6号 (通算 No.36)  
平成6年3月16日  
北海道立水産試験場

☆電話番号の変更のお知らせ☆

前号でお知らせした通り海洋部の  
電話番号が直通になりました。

中央水試海洋部 0135-23-4020

## 2月中旬～3月上旬の海況

### 【日本海海域】

2月に予定していた道南日本海の海洋観測は荒天のため3月に延期になりましたが、3月も荒天のため石狩湾沖定線のみを観測になりました。なお、参考のために2月中旬に行いました檜山沖定線栄養塩調査における水温を記載しました。今回、北部日本海における表面水温は4～5℃台の水温が広く分布しており、昨年とほぼ同様の傾向を示しました。しかし、200m層では手売、焼尻沖の海底近くに広がる5℃台の水温が武蔵堆に達しているのが特徴的でした。

余市における沿岸水温(旬平均)は1月<sup>に</sup>中は<sup>に</sup>平年値からわずかに高く推移していましたが、それ以後はほぼ平年並で推移しています。

### 【太平洋海域】

釧路沿岸域では表面から50m層まで0℃以下の温度がみられたものの、道東太平洋海域での沿岸水温はいずれの層も0～1℃台で親潮に覆われていました。また、去年はみられなかった沖合域での暖流の入り込みが顕著にみられました。道南太平洋海域の水温も各層で似たような傾向がみられ、北部沿岸域では1～2℃台、南部の海峡東口付近では5～8℃台を示しており、沿岸域の200m層水温がやや低めであることを除けば、いずれも昨年とほぼ同じ傾向を示していました。

### 【オホーツク海海域】

結氷中のため測定しませんでした。

---

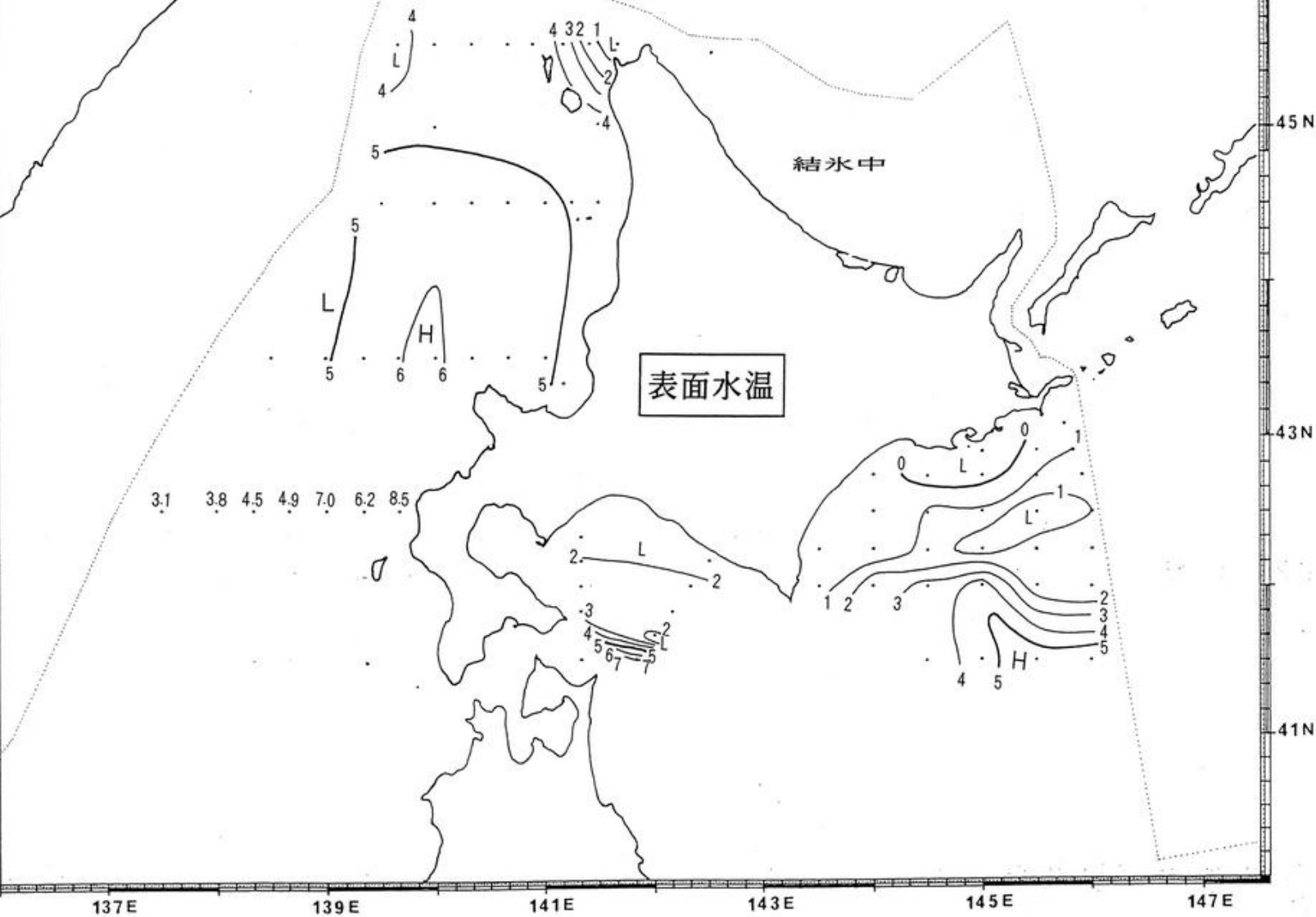
#### 資 料 [観測期間]

稚内水試 (北洋丸)	平成6年2月16日～同2月18日 (道北日本海海域)
釧路水試 (北辰丸)	平成6年2月15日～同2月18日 (道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	平成6年2月24日～同2月25日 (道南太平洋海域)
中央水試 (おやしお丸)	平成6年2月8日、同3月7日 (道央～道南日本海海域)

---

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1994年2月8日～3月7日  
単位：℃

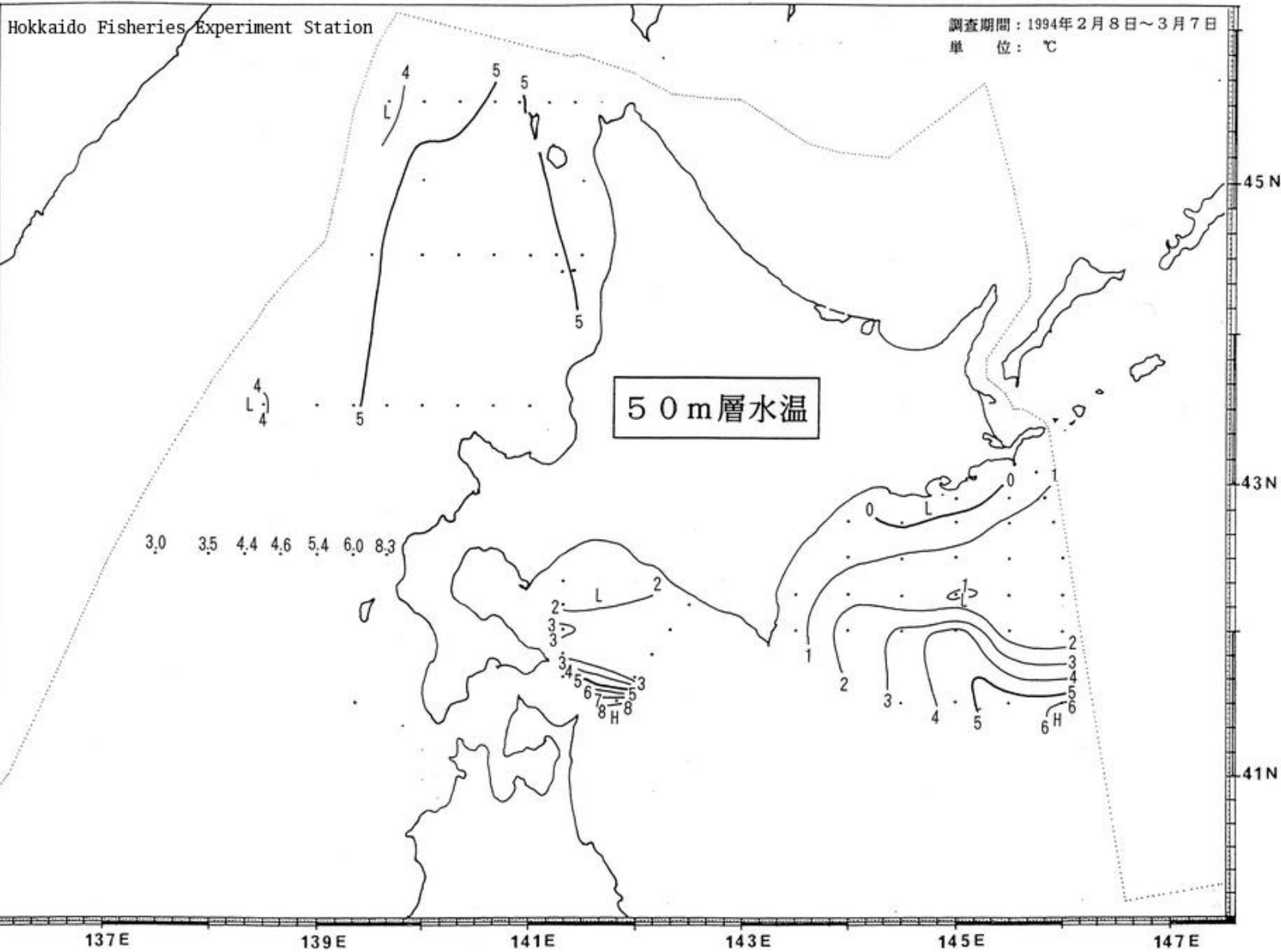


Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1994年2月8日～3月7日  
単位：℃

50 m層水温

3.0 3.5 4.4 4.6 5.4 6.0 8.3



137 E

139 E

141 E

143 E

145 E

147 E

45 N

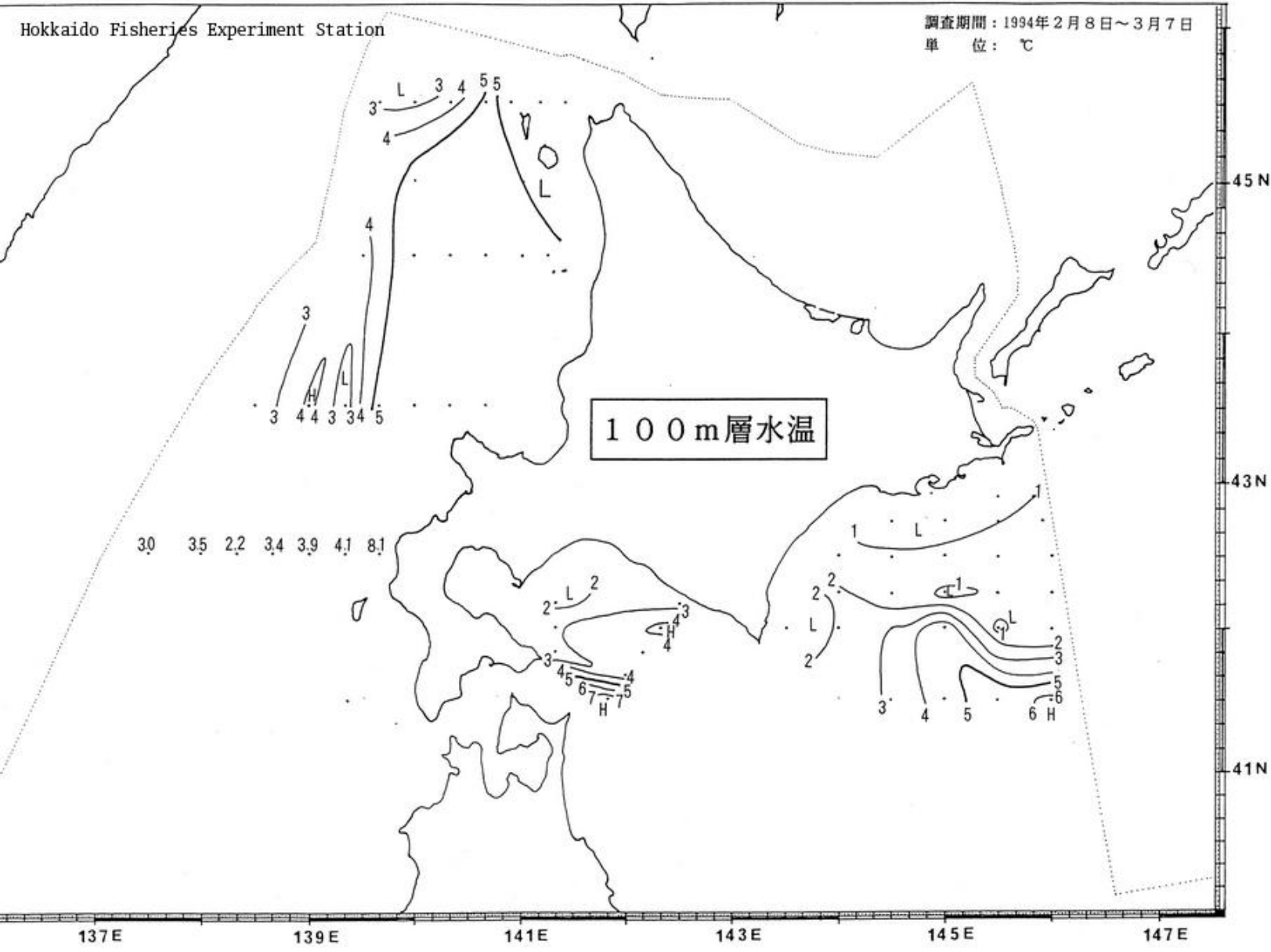
43 N

41 N

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1994年2月8日～3月7日  
単位：℃

100m層水温



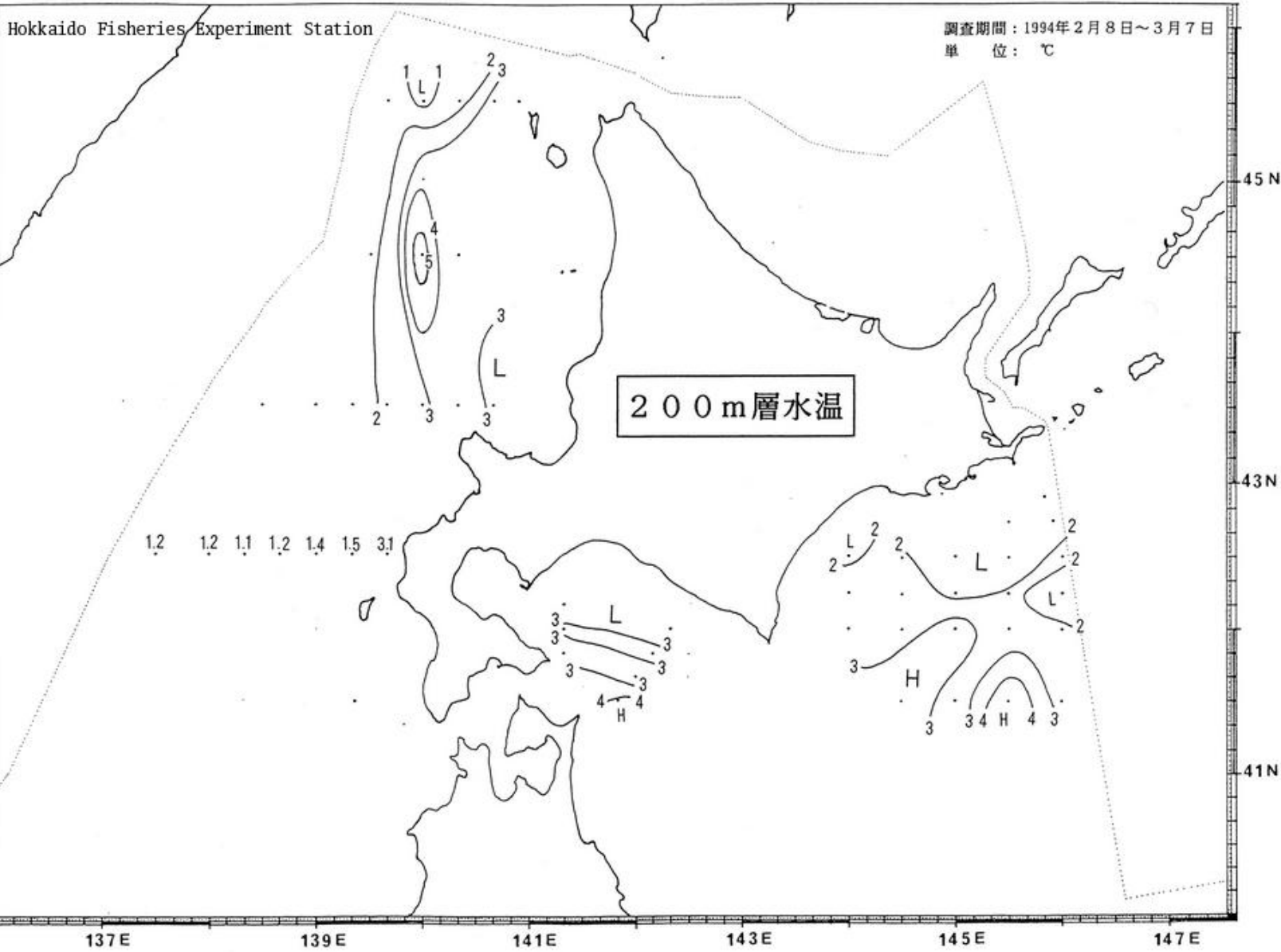
30 35 2.2 3.4 3.9 4.1 8.1

137E 139E 141E 143E 145E 147E

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1994年2月8日～3月7日  
単位：℃

200m層水温



137 E

139 E

141 E

143 E

145 E

147 E

45 N

43 N

41 N